

令和7年度「研修マネジメント力協働開発プログラム(中国・四国版)」実施要項

1 目的

中央教育審議会答申（令和4年12月19日）は、子供たちの学習観の転換には、教師自身の研修観の転換が不可欠であると提言しています。

当機構（NITS）は、「研修観の転換」を通じて「令和の日本型学校教育」の実現を図るため、研修担当者が研修の在り方を問い合わせることを支援し、その実践から得られた知見を共有・交流する、「学び合いの場」を創出します。これにより、研修担当者の教職員の学びに対する視野を広げ、持続的な研修の質の向上を図るとともに、このような「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながることで、「学び合いのコミュニティ」が全国に広がっていくことを目指しています。

「研修マネジメント力協働開発プログラム(中国・四国版)（「マネプロ(中国・四国版)」）」は、このような「学び合いのコミュニティ」の醸成や、それを通じた教職員研修の持続的な深まりに資するよう、中国・四国地域の研修担当者が、「教職員の学び」の在り方を協働的に問い合わせ、考え方を提供するものです。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 開催場所 米子コンベンションセンター

鳥取県米子市末広町294

交通アクセス (<https://www.bigship.or.jp/bigship/guest/15/>)



4 日 時 令和8年2月27日(金)10:00～16:30 (9:30受付開始)

5 実施方法 対面のみ

6 参加者

(1) 参加者数

30名程度

(2) 参加資格

下記のア～ウに該当する希望者（同一域内・校内から複数人の応募も可能）

ア 中国・四国地域（鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県）における各教育委員会及び教育センターの指導主事等

イ 中国・四国地域における幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の研究主任等

ウ 教員研修の企画に携わっている教職大学院の教員及び現職院生

(3) 参加者の決定

応募状況を踏まえ、参加者数を調整し、参加決定者に対して決定通知書を送付する。

7 研修内容（予定）

テーマ：教師の学びを支援する

9：30	受付
10：00	イントロダクション
10：15	【セッションⅠ】自身のこれまでの学びを振り返る
12：30	昼休憩
13：30	【セッションⅡ】教師の学びを支援する者の在り方について対話する
15：30	【セッションⅢ】自身の所属における研修をデザインする
16：20	クロージング 16:30 終了

※各セッションでは、小グループ 4～5 名で対話を通じて考え合う活動を行う。

※適宜休憩時間を設定する。

8 申込手続・申込期限

申込手続は、各回に設定された Google Forms により行うこと。

Google Forms URL : <https://forms.gle/tyV2xaFCtVRwJgtcA>

申込期限は、令和 8 年 1 月 23 日（金）とする。



9 事前課題

参加者決定時に別途案内する。

10 その他の

- (1) 本研修はNITSが、令和6年12月に委嘱したNITS フェロー（中国・四国地域：江尻、霜川）（別紙参照）とともに開催する。
- (2) 本研修プログラムの参加に際し、特別な配慮（障害、持病等による）が必要な場合には、事前に教職員支援機構に相談すること。

NITS フェローについて

独立行政法人教職員支援機構（NITS）では、教員免許更新制の発展的解消を受け、教職員研修の「研修観の転換」に向けて取組を進めています。

「研修観の転換」は、NITS 職員を含め、全国の研修担当者の学びの「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者が、これまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気付き」を互いに学び合う中で、徐々に醸成されていくものだと考えています。

NITSにおいては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITS フェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

独立行政法人教職員支援機構 NITS フェロー（中国・四国）紹介

	<p>NITSフェロー 霜川 正幸 氏 山口大学名誉教授、教育学部教授（特命） 山口県内の公立中学校教諭、山口県教育庁指導主事、社会教育主事、公立中学校教頭、山口大学教授（副学部長、センター長等）を経て、現職。</p>

NITSフェローコーディネータ・ NITSフェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）

